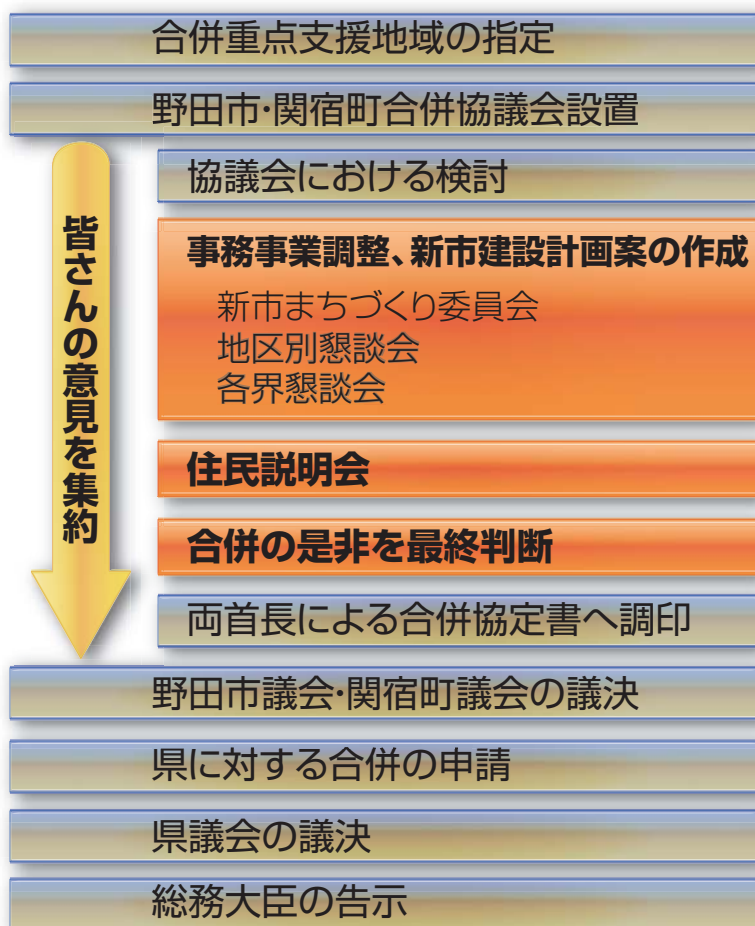




また、ホームページでも全情報を掲載し、逐一とりまとめた資料も掲載しました。

**住民説明会には
計4千876人が参加**

徹底した情報公開をするのと同時に、「十分な説明を受けた」と皆さんに納得していただけるよう、計画案を皆さんの前で直接説明す

る住民説明会を数多く、かつ時間をかけ丁寧に行いました。

説明会は、協議会での多角的な議論を終えた段階でスタートしました。会場では、検討結果をわかりやすく全て提示した上で、対話形式で自由に質問していただいたり、任意のアンケートを実施するなど、合併に関して、さまざまな意見や要望を頂きました。

説明会には、市長・町長を筆頭に、事務局職員が手分けして出向き、まず第1に、旧野田地域にある自治会（236団体）と関宿地域の行政区（54団体）の全ての団体に対して、第2に、文化団体協議会や体育協会など各種団体（277団体）に対して、第3に、自治会単位の説明会に参加できない方のために全体説明会（8回）を開催し、合計4千876人の方に参加していただきました。

皆さんの意見を聴取し 平成15年6月6日に合併

説明会や協議会などで寄せられた意見の主なものは、公共交通の不便を改善するためのコミュニティバスの導入や合併後でも慣れ親しんだ「関宿」の名称を大字に残すこと、関宿庁舎は出張所ではなく多くのサービスを提供する支所に位置付けること、関宿地域の北部に消防署を設置すること、障がい者総合相談センターの整備、自治会集会所施設の整備、職員の削減、六丁四反水路の整備、小排水路の改良、関宿地域に図書館の設置、ごみの出し方の



公民館や集会所に直接、市長、町長以下事務局職員が出向き、計画案を説明しながら、合併の是非を住民の皆さんにお考えいただいた住民説明会など



徹底、運動施設の整備などでした。そして、全自治会に説明に回って、皆さんから出された意見や質問などから、皆さんが早期合併を望んでいること、合併に対する期待が大きいことがうかがわれました。それらを受けて、協議会では、全会一致で合併の最終結論が出され、調印式、議会の議決、国の告示などを経て、野田市と関宿町は、平成15年6月6日の合併を迎えました。